



えのしろ

よっかいちしりつみえきたしょうがつこう
四日市市立三重北小学校

れいわねんがつかはつこう
令和8年2月20日発行

がっこうきょういくもくひょう みずか かんが こうどう こ いくせい
学校教育目標 「自ら考え、行動できる子どもの育成」



児童・保護者アンケートより

児童・保護者アンケートの結果をお知らせします。アンケート結果をもとに、今後更に「楽しい学校」「質の高い教育」「信頼される学校」を目指すため、重点的に取り組む内容を報告します。

＜令和7年度児童・保護者アンケート結果＞

※「割合(%)」は、A(そう思う)B(どちらかといえばそう思う)の合計の割合です。

分類	対象	教育活動に関する設問	割合(%)
学習面	保	子どもの家庭学習の定着・習慣化に協力できている。	80
	児	家庭学習にしっかりと取り組んでいますか。	85
	保	進んで読書をしている。	42
	児	意欲的に読書に取り組んでいますか。	85
	保	ICTを活用した学び合いや 聴き合い、学び合う授業を通して、学力を高める教育を進めている。	94
	児	学校で意欲的に学習に取り組んでいますか。	85
	児	困ったときや分からぬときに、ペアやグループの友だちにたずねることができますか。	93
	児	友だちの話をしっかりと聞くことができますか。	95
	保	道徳、人権、メディアリテラシー教育(情報モラルやSNSとの付き合い方のルール)などを通して、豊かな人間性を育む教育を行っている。	93
生活面	保	学習習慣や生活規律が身についている	80
	保	自分から挨拶をしようと心がけている。	75
	児	自分からあいさつができますか。	90
	保	家庭の中で、子どもの礼儀やしつけを行っている。	97
	保	いじめアンケートや教育相談を通して、いじめの早期発見に努め、指導に活かしている。	97
	児	いじめはいけないことだと思いますか。	95
	児	友だちと仲良く過ごしていますか。	90
生活面	児	自分には、よいところがあると思いますか。	83
	保	学校に楽しく通っている。	97
	児	学校へ来ることは楽しいですか。	90
	児	なりたい自分や将来の夢や目標を持っていますか。(5・6年)	70
	児	めあてに向けてがんばることができますか。	84
	保	自分や他者を大切にしている。	96
	保	子どもと毎日学校のことを話している。	95
	児	困ったことやいやなことがあったとき、相談できる人はいますか。 (友だち54% 家の人54% 先生43%)	97
	児	学校生活のきまりやルールを守って、安全に生活していますか。	94

健 康 安 全 面 面	ほ 保	こ ど も の 健 康 ・ 安 全 に 對 す る 配 慮 が で き て い る。	100
	ほ 保	たいいく じゅぎょう うんどうかい ほけん しどう など と く とお けんこう たも しどう おこな 体育の授業や運動会、保健指導等の取り組みを通して健康を保つ指導を行っている。	97
	ほ 保	こうつう あんぜん ひなん くんれん ぼうさい きょうしつ とお じぶん み まも ひつよう がくしゅう おこな 交通安全や避難訓練、防災教室などを通して自分の身を守るために必要な学習を行っている。	93
	ほ 保	ゲームやネット、SNSなどのメディア使用に関して、家庭で決めたルールを守ることができている。	61
	じ 児	はやね・はやおき・あさごはんなど、生活リズムを守り、規則正しい生活を送っていますか。	79
	じ 児	すす やす じかん そと あそ 進んで休み時間に外で遊んでいますか。	83
	開 ひら か れ た 学 校	ちいき がくしゅう しえん 地 域 学 習 支 援 、 ゲ ス ト テ ィ チ ヤ ー 、 ボ ラン ティ ア を 招 い て 、 保 護 者 ・ 地 域 と 共 に つ く る 学 校 の ま ね ほ ご し や ち い き と も が っ こう 推 進 に 取 り 組 ん で い る。	98
開 ひら か れ た 学 校	ほ 保	かくしゅ つうしん がっこう 各 種 通 信 や 学 校 ホ ー ム ペ ー ジ な ど で 、 学 校 の 取 り 組 み や 子 ど も の 様 子 を 伝 え て い る。	100
	ほ 保	がっこう ぎょうじ せつきょくべき さんか 学 校 行 事 に 積 極 的 に 參 加 す る な ど 、 子 ど も の 学 校 生 活 に 關 心 を も つ て い る。	95

＜今後の重点的な取組＞

学習面

■ 周知を図るとともに、児童アンケートの結果から、家庭学習の定着率がやや減少傾向にあります。タブレット端末による学習の機会も増えてきたことも考えられます。今後も機会あるごとに学級でも「家庭学習の手引き」の周知を図るとともに、学び方の指導や家庭学習の内容の工夫、個々の状況に応じた課題提示、提出後の確実な評価を行っていきます。

学校では、児童が「書く」ことに意欲的になれるよう、毎週水曜日に、「100マス作文」に取り組んでいます。引き続き、学校でも指導を続けるとともにご家庭でも声かけや見守りをお願いします。

■ 今年度も、読書活動に力を入れ、様々な取組を行いました。よっかいち電子図書館の活用も進めたところ、児童アンケートでは割合が上昇の傾向にあります。今後も、読書の定着に向け、



本の楽しさを感じることができる取組を継続し、読書指導の徹底を図ります。

また、今後読書週間には、ご家庭でも読書をするような取組を行い、保護者のみなさまにもご協力いただき、子どもたちの読書への関心を促す取組を行います。

→メリーゴーランド増田さんによるブックトーク・選書活動

■ ICT を活用した学び・意欲的な学習の割合がやや増加傾向にあります。タブレット端末を活用しながら、「聞き合う関係」を大切にした学びを実現できるよう、教職員研修を積極的に行うことで授業改善に努めます。子どもたちが「やってみたい。解決してみたい。」と感じる課題の提示や「できる・わかる」といった達成感を持つペア・グループ学習などの活用に焦点化して進めてきました。さらに、研修や公開週間を設け研鑽を積むことで学力の向上を図ります。

せいかつめん 生活面

■「すすんで挨拶をする」と答えた児童・保護者の割合が昨年度に比べ増加しました。学校でも引き続き、挨拶指導、児童会による挨拶運動の取組を継続していきますが、何より保護者のみなさま、地域の方々のご協力あってこそこの結果だと考えています。引き続き、ご協力をよろしくお願いします。

■いじめに関する指導は一定の成果を上げ、学校が楽しいと答えた児童の割合も高い数値を示しています。しかし、「学校が楽しくない」と回答している児童がいることに目を向け、教育相談等、1人ひとりを大切にした取組を継続します。

また、日頃から児童用タブレット端末で入力する「心の天気」を活用して、心の状況把握に努めています。授業でも「聴き合う関係づくり」を大切にしたり、外部人材によるいじめ防止授業を行ったりすることで、いじめ予防に取り組みます。いじめが発生した時は、早期対応に努めるとともに、児童に対する指導や相談体制を充実していきます。



■なりたい自分や将来の夢や目標をもつことについての児童の割合は、増加傾向にあります。引き続き、「キャリアパスポート」の活用を積極的に行うとともに、実際にいろいろな方にお会わせていくことで将来の夢を考える機会を設定していきます。

→アスリート派遣(ソフトボール元日本代表)による出前授業

けんこうあんぜんめん 健康安全面

■「メディア使用に関する家庭のルールを守れた」と答えた児童は約61%です。昨年に比べると低めの結果となっています。

低学年から正しい知識を持ちルールを守ることがネットトラブルや依存症の回避につながると考えられます。学校では今後も学年に応じたメディアリテラシー教育を継続していきます。ご家庭でも正しいメディアとのつき合い方について、お子さんと話し合う機会を設けていただきましますようお願いします。

■「早ね・早起き・朝ごはんなど、生活リズムを守り、規則正しい生活が送れた」と答えた児童の割合は本年度増加しました。しかし、習い事やゲーム、スマホの使用により就寝時刻が遅くなっている傾向があります。今後も保健指導に力を入れるとともに、通信や Home&School で保護者の方々へ生活習慣に関する情報を伝えていきます。

■「進んで休み時間に外へ出て遊ぶ」と答えた児童が増加しています。児童の体力低下が問題



となる中、外遊びは体力向上において重要であると考えます。

引き続き「三重北遊びデイ」を実施するとともに、子ども達に様々な遊びを紹介することで、外遊びをする児童の増加、運動の日常化を目指します。

→体育委員会が企画・運営実施の三重北遊びデイ

ひらがな 開かれた学校

■本校は、地域学習やボランティアが充実しており、子ども達の教育に良い影響を与えています。今後も、「三重北の地域学習」を活用し、更に有意義な地域学習となるよう取り組みます。

また、保護者・地域の方々、子ども達に楽しく見てもらえるホームページ作りに努め、親子の話題作りや学校教育への理解協力につなげていきます。



いねか刈りの様子
2025/09/09

◎日々の学校の様子は、ホームページで紹介しています。是非ご覧ください。

<http://www.yokkaichi.ed.jp/miekita/>

